

東宝

それでも恋って
素敵なもの

監督・脚本 ● 大森一樹
原作 ● 氷室冴子 (集英社文庫コバルトシリーズ)



男どもGIVE UP!

このニュー・ヒロインに
目にはなせない!

斉藤由貴
高井麻巳子
相楽ハル子
小林聡美
菅原 薫
原田貴和子
川津祐介
蟹江敬三
星 由里子 (特別出演)
柳葉敏郎

主題歌 ● 「MAY」
唄 ● 斉藤由貴
(キャニオン・レコード)
製作 ● 東宝映画
配給 ● 東宝

恋する女たち



198158-202

T O U C H 2

〈劇場用完全オリジナル版〉

この想い

抱きしめたい……



〈声の出演〉
達也 ● ミツ矢雄二
南 ● 日高のり子
新田 ● 井上和彦

監督 ● はしもとなおと
脚本 ● 金春智子
製作 ● 東宝
フジテレビジョン
旭通社
小学館
オービー企画
制作 ● グループ・タック
配給 ● 東宝

主題歌 ●
「さよならの贈り物」
唄 ● フレッド&バター
(ファンハウス)

タッチ2

さよならの贈り物

原作 ● あだち充 (小学館「週刊少年サンデー」連載) / 総監督 ● 杉井ギサブロー

12月13日(土)より
全国東宝系大公開!

有楽町マリオン・9F

日劇東宝

☎(574)1131

八子公前

渋谷宝塚

☎(461)8779

上野駅前

上野東宝

☎(831)3431

もう迷わない/
いま達也と南の熱い青春クライマックス!!

今やあらゆる年代の心をとらえ、男女を問わずその青春像に大きな共感を投げかけている「タッチ」。雑誌連載、単行本発刊、TV放映化と広がったその人気は、とどまることを知らず、01年ゴールデンウィークにはスクリーンにも登場一大ヒットとなった。

幼なじみに育った三人——達也と和也と南。達也と和也は双児の兄弟だが、和也が努力家、明青野球部のエース、学園の人気者一に対し、達也は全く対照的に、楽天的な三枚目の存在。南は和也と並んで成績優秀、明青野球部のマネージャーとしても活躍している。そして三人の関係も、単なる幼なじみから、年頃になって微妙に変化……。

前作「タッチ・背番号のないエース」はこうしたエピソードを重ねながら、甲子園をめざして決勝進出した和也の突然の死で、劇的な展開を迎え幕を閉じた。

そして「タッチ2」では、この和也の死を契機に、達也の、あるいは南の、新しいドラマが始まるのである。努力と無縁だった達也が一野球を続けることに迷っていた達也がいよいよ決意し、和也に代わって甲子園をめざすべく泥にまみれるのである。つねに和也と比較されて一歩おくられていた達也が生まれ変わろうとしていく——そしてそれは、今まで和也を入れて南と関係を保っていた達也が、和也の死によって、いま南と直面し、南と新しい絆を見出そうとするのである。

青春の想いを、切なさをこめて——誰もが待っていた「タッチ」ときめきのエッセンス!

第一作の劇的結核は、この第二作の新展開につながり、それは「タッチ」全体のなかで最もテーマとすることが鮮明にうかびあがる展開なのである。和也の影をひきずる達也の姿、それを見つめる南。そしてライバル新田との新たな戦いと友情——こうして、終盤には、「タッチ」シリーズの中で、おそらく原作者が最も大切にしていたメッセージが、こめられていくだろう。

もはやアニメでありながら、完全にアニメを超え「青春のバイブル」とさえいわれる「タッチ」。誰もが心のスクリーンに、達也の姿を、南の想いを、青春の素晴らしさ、切なさを映し出していく。そして新しい展開ときめかせてくれる「タッチ2」には、その「タッチ」の心が最も美しく描かれているといえるだろう。



■スタッフ
原作……………あだち 充
(小学館「週刊少年サンデー」連載)
総監督……………杉井ギサブロー
監督……………はしもとなおと
脚本……………金 春 智 子
音楽……………芹 澤 廣 明
映像……………前 田 庸 生
作画監督……………江 口 摩 史 介
画面構成……………前 田 庸 生
美術……………金 村 勝 義
絵コンテ……………小 林 治 延
音響監督……………藤 山 房 延
主題歌「さよならの贈り物」
唄・フレッド&バター (ファンハウス)
作詞・売野雅勇/作曲・芹澤廣明
製作■東宝/フジテレビジョン/旭通信社
小学館/オービー企画
制作■グループ・タッチ
配給■東宝

■キャスト
上杉達也……………三ツ矢 雄 二
浅倉 南……………日 高 のり子
新田明男……………井 高 和 彦
原田正平……………原 田 正 平
西村 勇……………西 村 勇 聖
松平孝太郎……………松 平 孝 太 郎
児島悠子……………児 島 悠 子
西尾監督……………西 尾 公 一
上杉・父……………上 杉 和 久
上杉・母……………上 杉 和 久
浅倉・父……………浅 倉 和 久

タッチ2

さよならの贈り物 ©あだち充/小学館・東宝・旭通信社

恋する女たち

■スタッフ
製作……………富 山 省 吾
協力製作……………市 村 朝 一
原作……………氷 室 冴 子
(集英社文庫コバルトシリーズ)

脚本……………大 森 一 樹
監督……………田 武 久
撮影……………宝 田 武 久
美術……………村 木 与 四 郎
録音……………宮 内 男 男
照明……………大 澤 一 男
編集……………池 田 美 千 子
助監督……………井 上 英 之
スチール……………石 月 美 徳
製作担当者……………徳 増 俊 郎
音楽……………か し ぶ ち 哲 郎
主題歌「MAY」/作詞・谷山浩子
作曲・MAYUMI/編曲・武部聡志
唄・斉藤由貴(キャニオン・レコード)
製作協力■株シネマハウト
衣装協力■三松/協力■全日空
製作■©東宝映画/配給■東宝

■キャスト
吉岡多佳子……………斉 藤 由 貴
江波緑子……………高 井 麻 巳 子
志摩汀子……………相 葉 美 穂
香掛勝……………柳 葉 敏 郎
神崎基志……………菅 原 林 聡
大江絹子……………小 林 聡 美
吉岡北呂子……………原 中 貴 子
小林博史……………中 村 田 村 二
神崎剛志……………川 津 佑 介
獅子柴敏雄……………星 江 一 三
志摩汀香……………星 里 子
エリナ……………渡 辺 祐 子



映画もスターもニューエイジに突入/
斉藤由貴はじめきらめく魅力の競演!

今やスーパーアイドルとして、本格的女優として、めざましい成長をとげる斉藤由貴。昨年「雪の断章—情熱—」で映画新人賞を総ナメし、NHK「はね駒」で全国に施風、ヒット曲連発、話題の「レ・ミゼラブル」主役獲得——眩しいほどの活躍を続け、再び新春のスクリーンを彩る。これまでの磨かれた実力をどう発揮するか、デビュー以来の総決算でもあり、今後の活躍にどんな魅力をさらに開花させるのか、'87年への期待はこの一作に集まり、注目はいや応なしに熱い。

共演も斉藤由貴に負けじ、と新しい時代を飾るニュー・スーパー・アイドルの登場だ。大フィーバー“おニャン子クラブ”の中でも一歩飛び出した高井麻巳子。TV「スケバン刑事II」で人気大沸騰の相楽ハル子。

NHK「都の風」に出演、熱狂的な人気が今や全国的に広がる柳葉敏郎。大林宣彦監督「転校生」をはじめ際立つ演技力で評価を得る小林聡美。

昨年「彼のオートバイ、彼女の島」で主役デビューし、進境著しい原田貴和子。大スター菅原文太の息子で、この映画でデビューを飾る話題の菅原薫。

このまばゆいほどのフレッシュな陣容だけでも、新しい発見と衝撃きぬ興味味々の作品といえるだろう。



みずみずしい感性がほと走る/
青春の新しいイメージがスクリーンに躍動!

原作は、青春期のゆれ動く心情をとらえ、今や800万部を売り上げるというベストセラー作家、氷室冴子の同題映画化である。

金沢の高校生活を舞台に、3人の娘と、そこに出会う若者たちの恋愛模様を、ユーモラスに、アクティヴに、時にセンチメンタルにとらえていく。

監督は「ヒポクラテスたち」や、最近では「テイク・イット・イージー」とヒット作連打、若手監督NO.1の大森一樹監督。若者の群像をとらえては随一の感覚が、新鮮なキャストをどう輝かせ、どんな魅力の多重奏を展開してくれるのか、映画界の注目も大きい。

そう、この映画は、これからのみずみずしい才能と魅力を誕生させるために、新しい時代が与えてくれたもの、といって過言ではないだろう。